

その他の小売業におけるはしご等を起因物とする死傷災害発生事例（2017年）

2017年発生月	時間	死傷災害発生事例	年齢	労働者規模
1	16～17	フードサービス作業室において、電気メーターを計測中に、踏み台として使用していたパイプ椅子から落下してしまい、顔面を強打し、右腕の骨にひびが入った。	61	—
1	22～23	売場のT型什器にLEDライトの配達を行う作業中脚立から落下し、後頭部を強打した。	26	100～299
1	10～11	店内のカップメン売り場に於いて、脚立（60～70cm位の高さ）に乗って荷卸しをして脚立から降りようとした時バランスを崩して落下したもの。また、脚立から降りる際は手には何も持っていなかった。数日間は痛みを我慢して勤務していたが、痛みが増し、我慢できなくなってしまった。	44	—
1	15～16	営業所建屋1階倉庫の中間棚スペースに保管してあった発砲スチロールを、リサイクル業者側へ持ち込むため荷降ろし作業を行っていた際、その中間棚には階段等は設置されていないため梯子を使用していたが、高所作業となるため、一人での作業は落下転倒等の危険性があり極力行わないようにしていた。しかし、その時間帯の人的背景も重なり、被災者がその業務を一人で実行してしまい、使用していた梯子ごと約2.5mの高さの中間棚からコンクリート床に落下し、転倒して負傷した。	44	10～29
1	16～17	勤務先のバックヤード（倉庫）で納品作業中に、一番上の棚に商品を収納している時に誤ってバランスを崩し、脚立から落下した。その際、左足を地面に強く付いたため、左膝を負傷してしまった。	40	—
1	11～12	パン売場で、踏み台（2段）の一番上に乗って作業をしたのち降りる際に、中段ステップを踏み外して右側方へ転落し、右肘を強打して負傷した。	43	10～

				29
1	12~ 13	食品8番通路（半生菓子・大袋菓子の通路）において、階段状の3段踏み台にのぼって入荷商品の在庫を棚上に上げている際、意識を失い踏み台から落ち、頭部を強打した。	69	—
1	8~9	当社工場で、作業台棚から焼き上りの陶器を1個ずつ取り出す際に、踏み台があると勘違いをして作業台から落下し、胸を強く打ち肋骨を骨折した。	62	1~ 9
2	15~16	化粧品売り場にて、棚卸作業中、3段ステップから足を踏み外してしまい、転倒し骨折した。	59	10 ~ 29
2	10~11	農業機械の常設展示場にて、農協機械展示会の準備をしている時、2~3m位の脚立に乗り天井の床の修理をしようと思い、一人で上り誤って落ちてしまった。	58	1~ 9
2	12~13	店内ペット用品売場にて陳列棚の最上段（立さ約1m80cm）に置いてあるペットシート在庫を脚立を使って取りに行き、降りる際にお客様から声を掛けられたことに気をとられ、三段脚立の最後の一段を踏み外し、床に転倒した。その際に右手を床について右手首を骨折してしまった。	50	30 ~ 49
2	11~12	店舗前、シャッターの所で、風防のガラスにPOPを貼ろうとして、1m程の脚立の上で作業中、脚立が壊れて落下し、腰を強く打ち骨盤を複雑骨折した。	46	—
2	12~13	施設内の駐車場で、脚立に上り、厨房の吸気ダクトのフィルターを建物の外側から交換していた。足場の固定が悪かった為に、脚立から落下して、駐車場の車止めで右足首を強打した。	52	10 ~ 29
2	21~22	脚立上で医薬品コーナーの陳列棚上の商品ストックの整理と補充をし商品を手に取り脚立から降りようとした際に、脚立の踏棧を踏み倒し転倒した。その後1時間ほど店舗に残っていたが、背中に激痛があり呼吸も浅くなっていたため病院を受診し、圧迫による左肺気胸で肺がしばみ下部に液が溜まっていると診断された。	57	—
3	12~13	園芸外売場で、脚立（3段目天板・高さ88cm）に登ってスチールラック上段（高さ210cm）の商品を両手で抱えて降ろす時、バランスを崩して脚立から転落し、右足を地面に強打した。	50	50 ~ 99

3	11~12	勤務先ドラッグストア店内で荷出し作業中、脚立の2段目から後ろ向きに下りようとした時、1段目に左足を掛けようとして踏み外して着地してしまった。	64	10 ~ 29
3	10~11	社内倉庫の上段（高さ2.1m）の床面より降りようとして、壁面に設置している梯子で足を滑らせ、高さ1.8mの所からコンクリートの床に足から落ちた。	20	10 ~ 29
3	1~2	店内で缶コーヒーの前出しとリザーブの整理作業中、脚立から降りる時に脚立の脚が滑り、落下した。当日は雨が降っていて床が濡れていた。	19	50 ~ 99
3	11~12	店舗駐車場の桜の枝を剪定するために、高さ2m30cmの脚立の1m50cmの部分まで登り、鋸を使用して枝を切っていたところ、切った枝が自身の乗っている脚立に当たりバランスを崩し転落し、右顔面・右腕を強打し負傷した。	46	50 ~ 99
3	1~2	店舗内壁の一番上部に販促物（大きなポップ）を張り付けるため脚立を使用し、脚立から降りる際、脚立の最後の一段に掛ける足を踏み外し、バランスを崩し転倒し、股関節を骨折した。尚、販促物（ポップ、のれん、チラシ）の貼り換えは週1回程度の定期的作業である。	46	10 ~ 29
3	17~18	商店のアウトレットコーナーで、高所からシューズの入った大きいダンボール箱を降ろしているとき、一人が大きい脚立に登り、上からダンボールを配っていた。もう一人が小さい脚立に登り、ダンボールを受けて下に降ろしていた。脚立の階段を使って下にダンボールを降ろしている時にバランスを崩し、脚立から飛び降り、足と腰を捻挫した。	46	30 ~ 49
4	10~11	店舗調味料売場にて、棚にある商品を取る際に脚立を使用し下りる時に、下から3段目~2段目あたりを踏み外し転倒し、右半身を床に打ちつけた。	43	50 ~ 99
4	23~24	4番通路で補充終了後、カット台に設置してある踏み台から一段ずつ下り、左足で着地した際に左膝を痛めた。以前に膝を怪我したことがあり、その左膝に体重がかかったことが原因である。	42	50 ~ 99

4	23～ 24	品出し作業中、500mlペットボトルのダンボールを棚の一番上に置こうとした際に、乗っていた足台が滑り、足を踏み外して右膝を強打し、右膝の腱を負傷した。後日に痛みが悪化し、内側側副靭帯と半月板損傷と判明した。	19	～ 29
4	16～ 17	商品を陳列するため、脚立を使用した際に売場でバランスを崩して落ちて転倒し、左のかかとを打撲した。	58	1～ 9
4	13～ 14	バックルームに於いて、脚立（高さ80cm）を使用し、高所の商品整理をする際、脚立の置き場所が悪く、背伸びをした状態で行っていたため、バランスを崩してしまい、足を踏み外し、脚立から落下した際に床で右手首を強打した。	61	～ 99
4	14～ 15	被災者が5段脚立に上り、倉庫の棚上に積んでいたオムツの箱を下ろそうとしていたところ、バランスを崩して脚立ごと転倒し、着地の際に左足の甲を負傷した。	43	～ 299
4	8～9	バックルームにて天板商品を取る際に、長脚立の上から2段目に足を掛けたところバランスを崩して左肩から落下し、左側鎖骨と肩甲骨が亜脱臼した。	26	1～ 9
5	15～ 16	事業場内のカーポートにて洗車のため脚立に乗って作業していたところ、足を滑らせてしまい脚立から転落した。	56	～ 29
5	19～ 20	事業所内調理場にて、フライヤーの上の換気扇を清掃中、台にしていた椅子が倒れ、左腕がフライヤーに入ってしまった火傷を負った。	64	～ 29
5	15～ 16	店内の紙おむつ売場にて、陳列什器の下から4段目にある紙おむつの在庫を下ろそうとした際に、他の従業員に紙おむつ在庫を渡そうとして振り向き、バランスを崩して高さ56cmの踏み台から転落し、左手を床についたことで、左手首を痛めた。	63	1～ 9
5	8～9	冷凍庫内で脚立を使用して商品を整理していた際、脚立から降りようとした時にバランスを崩して落下し、後頭部を打った。	44	～ 49
5	13～	売場ゴンドラの転倒防止金具の取付状況を確認する際、4階の組立家具売場で高さ210cmのゴンゴラの転倒防止金具を入替る為に3段の踏み台にのぼって作業を	40	～ 50

	14	施した。踏み台の2段目から1段目に降りる際に足を踏み外して床へ落下し、左手を床につき、手首を挫いた。		99
5	10～ 11	靴売り場のストックにて、在庫商品をストックから取り出す時に、バランスを崩し、2m程の高さの梯子から落下し、右肩骨折および右肘打撲を負った。	57	1～ 9
5	9～ 10	雑貨倉庫にて一人で品出しの商品を出す時に、ロング脚立が後ろから倒れてきた。	58	100～ 299
5	15～ 16	シャッター取付作業を脚立（2m）に乗り行っていたところ、体のバランスを崩し落下して、床部の凹部に右足踵が当たり骨折した。	47	1～ 9
6	21～ 22	店舗内の事務所において、事務所内上部棚に補充在庫を格納するため3段脚立を使用し作業した。格納後、脚立の一番下の段より降りる次の行動を意識し、体を反転させながら降りようとしたが、足が思い通りについて来ず、左足の小指の辺りから着地し負傷した。	32	30～ 49
6	12～ 13	店舗内ストックルームにて、商品の品出し中に脚立を使用した。脚立から少し離れていた商品を取ろうとしたところバランスを崩し、脚立から滑ってしまい、飛びおりるような体勢で床につま先からついてしまった。	19	30～ 49
6	18～ 19	タイヤ保管場所で、棚の上にあるタイヤを床に下ろす為に脚立を使用し、脚立が開かない様にロックを掛けたつもりが実際には掛かっておらず、そのまま登り上段から2段目辺りまで登った時に脚立が開き、左膝から床に転落し骨折した。	44	1～ 9
6	21～ 22	店内陳列棚間の通路において、脚立最上部にのぼり、商品の上げ下ろしをしていたところバランスを崩し、最上部（床より80cm程度）から落下し、腰を強打した。痛みで動けなかった為、救急車で搬送された。腰椎を圧迫骨折したものである。	54	100～ 299
6	16～ 17	被災者が脚立に登って作業後、床に下りる際、着地した足で方向転換しようとした為、足を滑らせて転倒した。その際、右手を床について右手首を骨折した。	55	50～ 99
6	10～ 11	店舗内1F食品コーナーで品出し中に、脚立に上って作業中に落下した。	55	100～

				299
6	22~ 23	売場において、ステップツールを使用して商品整理を行い、ステップツールから下りる際、段のない方向に下りてしまい、そのまま左肩から落下し負傷した。	38	50 ~ 99
6	12~ 13	当社店舗倉庫内にて、荷物の仕分け・積み上げ中に、約80cmの脚立に上り、大きい座布団の箱を2m位の高さの上に積み上げようとし、バランスを崩して一番上から落ち、頭・肩・肘を打った。	51	10 ~ 29
7	15~16	店内ペット売場ペットフードを品出し、補充している時に、すぐそばに脚立があり、ペットフードの缶詰1箱（重量8.1kg）を持ちあげて振り向いた時に、目の前にあった脚立にぶつかり手に持っていたペットフードの缶詰1箱（重量8.1kg）を右足首に落としてしまい負傷した。	28	50 ~ 99
7	18~19	構内で停車中、同僚にヘルメットを借用するため、車から降りる際、自車のサイドブレーキを引いていない事で車輻が前進し、制止するために前方停止車輻と自車の間に入り車輻を押さえたが自車に挟まれた。	19	10 ~ 29
7	17~18	バックルームにおいて作業中、約180cmの脚立に上がりストック棚の商品を取ろうとしたところ、脚立の最上段付近でバランスを崩し転落してしまい負傷したもの。	29	30 ~ 49
7	14~15	業務中、店内（生理用品売場）で脚立に乗って、発注業務を行っていた。脚立から下りている時、最後の一段に右足がかからずに、そのまま床へ勢いよく着地。変に右足に力を入れてふんばったため、そのままバランスを崩して転び、右足首を骨折した。	54	10 ~ 29
7	9~10	店北側駐車場において、店北側の木の剪定中にバランスを崩して脚立から転落、左肩甲骨の骨折、右足の踵のヒビの診断を受けた。	41	50 ~ 99
7	13~14	惣菜室で棚卸しをしている時、脚立でトレーを数えて降りる時に滑って落ちた。左手をつき、左手首がはれて骨折と診断された。	60	50 ~ 99

7	20~21	ベビーカー売り場にて、天板のおむつを取ろうとした際、踏み台でバランスを崩し、高さ約55cmから落下した。左手首と腰を強打し、骨折した。	47	1~ 9
7	10~ 11	当店ペットボトル飲料売場にて、お客様の依頼でペットボトル陳列棚の天板から段ボールケース（500mlのペットボトル飲料24本入り）を下ろそうとしたときにバランスを崩し、乗っていた脚立（高さ約80cm）から飲料段ボールケースを持ったまま右足側から落下した（コンクリート床）。その際、脚立か段ボールケースかが当たり、右ふくらはぎを打撲した。	66	~ 299
7	6~7	ドライバックヤード日配冷蔵庫付近にて、温度異常対応のため、配電盤を開けて作業しようとした。配電盤が高い位置にあったため、牛乳箱3箱を積み、踏み台にして作業をしている途中、バランスを崩し転倒した。	56	~ 99
7	17~ 18	店内で上部の棚替えをしているときに、使用していた脚立から降りる際、足を踏み外して落下し、左肘と左手首を骨折した。	35	1~ 9
7	19~ 20	部材整理のため、1階倉庫部分から中2階部材置場へ7尺の脚立で移る際、足を滑らせて身体右側から落下した。その際、落下した場所に棚板があり、棚板角に右脇腹を強打した。	58	~ 29
7	12~ 13	LED照明切替え工事のため、梯子を天井の梁に引っ掛けて工事をしていたとき、梯子の脚がビニールシートの上にかかっていたため、梯子に登ったときに滑って落ちて、骨折した。	47	~ 29
9	15~ 16	在庫倉庫にて、脚立（高さ約110cm程）を使用して作業を行っていた。作業を終えたので、脚立を降りようとした（足元を見ないで階段を下りるように）が、思ったより足が上がらず履いていた右足の靴底が脚立の踏み台に引っ掛かってしまい、バランスを崩してしまう。そのまま脚立から落下し、右足首を捻って負傷したものである。	23	1~ 9
9	12~ 13	上記日時、当社店舗倉庫に於いて、入荷した商品の入った箱（1メートル四方、5キロ位）を商品棚に乗せる時、脚立に乗り荷物を持ち上げた際、誤ってバランスを崩し、脚立の4段目（90cm位）より落下し腰を強打した。	52	1~ 9
		ストッキング売り場前にて脚立に乗ってコルトン内の電球の交換作業中、はずした		

9	15～ 16	電球を下におくため脚立から降りようとした。下から3段目（高さ78cm）から2段目（高さ49cm）に右足を移す際に、この後の作業手順を考えていて高さを忘れて踏み外し、一気に床についてしまい、右足に全体重が乗った状態で膝をひねってしまった。	46	10 ～ 29
9	0～1	脚立の上で棚の上の商品を一人で降ろしているときに、フラツとして脚立から落ちて、腰を強く打ってしまった。	40	50 ～ 99
9	18～ 19	店舗にて、脚立にのぼり、ゴンドラ棚上の商品の整理中に、バランスを崩し、腰・お尻より落下し負傷した。	61	50 ～ 99
10	12～ 13	業務を終え退社しようとして従業員通用口から外に出る際、足元の段差を踏み外し転倒。右膝と左第五趾を負傷したものの。	64	50 ～ 99
10	11～ 12	病院内でカーテンを取り付けた後、3段の踏み台から降りる際に、足を踏み外して転倒し、左腕・腰を床に打った。	34	30 ～ 49
10	16～ 17	店内雑貨売場にて、棚の上段にレシピを置こうとして脚立に登ったところ、脚立の脚の止め具がきちんと止まっていなかったため、上から2段めまで登った際に脚立が崩れ、地面に足から落下した。	29	1～ 9
10	13～ 14	店舗内で高い所にある品物を取ろうとしたところ、ふらつきキャスター付のイスごと転倒し、右手首を骨折した。	61	1～ 9
10	8～9	店舗資材館6番通路（通路幅115cm）にて、脚立（150cm）を使用し、陳列棚の天板在庫グリススプレーの入った箱（42*35.5*21.5cm重8kg）を脚立中段（110cm）に登り荷下ろし作業中、身体のバランスを崩し左肩から落下し倒れこんだ。	61	100 ～ 299
10	22～ 23	店舗1階倉庫にて箱に入った空気洗浄器を持ち上げて運ぼうとした際、箱が大きく足元が見えなかったため、足元にあった小さな脚立（2段）に気付かず、脚立の踏	32	30 ～

		ざんに右足の脛をぶつけて負傷。		49
10	14～ 15	工場内で壁の波板をはしごに登って取りつけする際、作業中に足を滑らせてはしごから落ちた。	64	1～ 9
10	15～ 16	店舗内のおかし売り場にて3段の脚立を使用し商品補充中に荷物を棚の上に置いたあと、脚立から降りる際に足がもつれ、2段目から転落し右膝を床に強打した。	38	10 ～ 29
10	11～ 12	店舗サポート中、脚立（200cm）を使用し、2段目（床から180cm）にのり店内盤面に販促物（POPのラミネートしたもの900*2400mm）をガンカッターで取り付けようと数人で作業をしていたところ、脚立が床を滑り身体のバランスを崩し脚立より落下し床に強打する。	41	10 ～ 29
10	14～ 15	同社店舗において、台風22号のために、店舗入口の軒先の天井に穴が開き（たて30cm横1m）、その穴をベニア板でふさぐ作業をしていたが、脚立（高さ1m）に登り、右手でドリルを持ち、左手でベニア板を支えていたが、脚立の足が1本折れたため、上体のバランスを崩し、地面に正面から落下した時に、右手首及び左手首を骨折し、顔面も負傷した。	49	1～ 9
11	14～ 15	バックヤード階段の踊場側面のシューズ置き場に3段の脚立を立てて在庫収納（1個で20cm×40cm×30cmの箱入り）を行っていた際、商品を置き終わり、下りる際、1段下り、下りる方向を変えようと向きを変えた時にバランスを崩して落下し、踊場に左腕から落下した。その落下時に左腕に体重が乗り左手首を骨折した。 ※右足を左足側に回転させ下りようとしたためバランスを崩した。	22	10 ～ 29
11	7～8	管理課日配バックヤードで、棚の上にある販促物の入っている衣装ケースを取ろうとして、高さ111cmの脚立を使用する時、脚立のストッパーをセットしないまま使用した為落下した。脚立が潰れるような状態で倒れ、頭を強打した。外傷性くも膜下出血、頭蓋骨に骨折が見られる。脳出血している。	55	50 ～ 99
11	19～ 20	Aラインの降ろし場にて、被災者はパレットから次の荷物を流し込む作業を行っていた。被災者の後ろにあった空のパレットを回収に来たフォークリフトがパレットを倒してしまい、被災者の足に当たり打撲したものである。	28	30 ～ 49

11	15～ 16	当社工場内にてクレーン車を修理点検作業中に、脚立より後ろ向きに降りる際に足を踏み外し90cm位の高さから後ろ向きに腰から落ち、腰を地面に強打し腰椎を骨折した。	27	～ 99
11	18～ 19	オープン前のコンビニエンスストアの店内で、天井裏の防犯カメラのケーブルの配線が終了し、天井板（石膏ボード）を持って脚立を降り際にバランスを崩し、4段目（約1.2m）より転落した。	48	～ 29
11	14～ 15	弊社加湿器の納入先において、天井に設置されている加湿器の点検中に点検口のパネルを手を持って六尺の脚立を登っている際に、身体のバランスを崩した。脚立の天板から2段目（天板の次の次の段、床面から約1,100mm）より床に臀部から落下し負傷した。	61	～ 299
11	10～ 11	作業現場にて、消防設備の配線工事中に、天井3m程の所を脚立に乗って作業していたところ、バランスを崩してしまい、脚立からコンクリートに落ちてしまい、肘脱臼と手首を骨折してしまった。	58	1～ 9
11	12～ 13	被災者が倉庫にて、段ボールに入った商品を棚上に保管しようと脚立に上って作業していたところ、商品を隙間に詰め込もうと背中を反り気味にした際にバランスを崩し、後方へ倒れる様に落下して肘と腰を床に強打したものである。	56	～ 299
11	6～7	当社にて、パンを製造していた。パン生地を発酵させる部屋の外で、蒸気が出ているかを部屋上部の小窓から覗いて確認する作業がある。いつもは脚立に登って確認するところ、近くにあった踏み台を縦にして乗ったところ、バランスを崩して倒れ左足の甲から落ちて負傷してしまった。	49	～ 99
11	10～ 11	店の売場において、レイアウト変更作業中に、3段の脚立を使用し、POPを設置後、脚立から下りる際、後ろ向きだったため、足を踏み外し、背中から床に落下した。その際、背中を打撲し、落下した衝撃で、翌日に首、左肩、左腕にも痛みが発生した。	30	～ 49
11	16～	店内収納コーナーにて、2段踏み台を使用し高い場所へ商品を陳列していた際、お客様に声を掛けられた為お客様側（左側）に体を向けようとしたところ、誤って踏み台から左足を踏み外してしまい、そのまま床に左足から着地し後ろ側へ転がるように転倒した。痛みはあったが我慢が出来た為そのまま勤務し、様子を見たが痛	57	～

	17	みが治まらなかった為後日に病院を受診した。その後立ち上がれなくなった為、別病院を受診し、MRI検査の結果、左足の付け根にヒビが入っていることが分かった。		29
11	10~ 11	自店のバックルームにて、棚の上にストックしていた商品を取り下ろす際に、商品の箱が重く、バランスを崩してしまい商品の箱と一緒に脚立から落下した。	31	1~ 9
11	13~ 14	店内で、脚立を使って、棚の上の在庫商品を降ろす際に、6段脚立の3段目まで上がり、右方向に両手を伸ばし、商品を取ろうとした時、バランスを崩して、脚立ごと右側に倒れ、驚きと痛みで立ち上がれなくて、救急車にて病院へ搬送してもらった。	45	10 ~ 29
11	10~ 11	段に登り、物を取ろうとした時に、バランスを崩して、転倒した。	56	10 ~ 29
12	11~12	店内売り場にて、高いところの商品を移動させる為、脚立を使用し商品のクッションを両手に持ったまま脚立を降りようとしたところ、足元が見えず脚立から足を踏み外し落ちてしまい、左腕を強打した。湿布等の応急処置をし勤務したが、痛みがあったため退勤後に病院を受診し、詳しい検査が必要との診断により、翌日別の病院を受診したところ、左ひじの橈骨骨折との診断を受けた。	50	10 ~ 29
12	17~18	業務中、サービス工場内にて洗車作業中、脚立より降りる時にホースに足を取られ転倒してしまい、右手を強打してしまった。	45	10 ~ 29
12	10~11	デイリー冷蔵庫の中でエアカーテンを取り付ける際、置き台にしていた牛乳トートが滑って落下し、その際に床に手をついた為、右手首を負傷した。	41	50 ~ 99
12	14~15	店内売場のドリンクストッカーのドリンクを補充するために脚立に乗ってストッカーの上にある在庫品を取り、降りようとした時に足を滑らせて転倒してしまった。その時、左手首を打ち骨折した。	54	1~ 9
		書籍売場のバックヤードで、高さ210cmのスチール棚の最上段に置いてあった商品		

12	21~22	下ろす作業を行った後、使用していた三尺（90cm）の脚立から降りる際、足を踏み外して脚立より落下し、足を床にぶつけた。当初はそれほど痛みがなかったため、通常通り就労したが、2日経ってから痛みがひどくなり、医療機関を受診したところ、左足小指の骨折と判明し、全治1ヶ月程度と診断された。その後の診断で、復職までは2ヶ月程度との見解を受けている。	26	100 ~ 299
12	17~18	ストックルームでセール用の値札貼りをしていた。5段脚立に乗り、高い棚の上に畳んで置いてある商品を1列ずつ地上に下して貼って戻して、次の列の商品を地上に下して貼って戻してを繰り返している時に、脚立を背にして下りていた。脚立の上2段目からバランスをくずして転落し、右ひじから床に着地した為、右ひじを骨折してしまった。	46	—
12	18~19	売場の陳列棚上に在庫してある商品を定番棚へ補充する作業をしていた際に、踏み台に上がって商品を手に取り、後ろ向きに降りようとして2段目を踏み外し、約50cmの高さから転落し、床に左足を強打した。当日はそのまま作業し、しばらく様子を見ていたが、痛みが治まらないので後日に病院で受診したところ、大腿骨上部を骨折していた。	66	10 ~ 29
12	9~10	売場にて品出し作業時に壁面のストックスペースに商品を入れて、3段のステップスツールから下りる際、後ろ向きで右足を2段目にかけてしようとしたところ、足がかからず転落した。その際、身体の右側から落下し、右脇腹を床に強打し負傷した。	53	30 ~ 49
12	14~15	店内バックルームにて、4段脚立にのり商品を探していたところ、誤って足を滑らせバランスを崩し、転落した。足の痛みが強かったため救急車で搬送され、膝裏の剥離骨折との診断を受けた。	50	30 ~ 49
12	15~16	年末の大掃除で、工場天井のゴミを掃除するため、天井の鉄骨の梁と床に梯子を架けて作業していたところ、梯子の床面接触部分が滑り、梯子が外れて落下した。	43	1~ 9
12	14~15	店内エステルームにおいて、脚立に乗ってカーテンの付け替えをしているとき、誤ってバランスを崩し、脚立の一段目を踏み外して落下した。その際、左膝を打ち負傷した。	47	10 ~ 29
				100

12	23~24	買場で商品を補充している際、脚立から降りるときに転倒し、尾てい骨を打った。	44	~ 299
12	9~10	店舗内で、踏み台を使用し陳列作業を実施した。終了後、踏み台を降りる際に足を踏み外し、左肩から落下し受傷した。	50	10 ~ 29
12	13~14	執務室にてキャビネット上を雑巾がけしていたとき、折りたたみ椅子に立っていたところ、椅子座面の後ろ側に体重がかかり、椅子が折りたたまれた。その際、両足を挟まれた状態で、手と肘から床に落ちた。	59	100 ~ 299
12	15~16	被災者が、踏み台を利用して棚上に商品を戻そうとしたところ、商品が重くてバランスを崩して転落し、脹脛を打撲した。	40	50 ~ 99
12	17~18	在庫倉庫にて、備品を取り出すため、脚立（高さ約120cm）を使用した際、棚の最上段に備品があったため、脚立の最上段の上にのぼり作業をしていたところ、バランスを崩して足元が揺れ、そのまま落下してしまった。落下の際に、左足を脚立の2段目と最上段の踏み板の間に挟み、脚立ごと倒れこんでしまい負傷した。	30	1~ 9
12	10~11	食品倉庫で食材の仕分け作業中、仕分けスペースを空けるため、しゃがんで床に置いてあった梯子をずらしていたところ、膝がロッキングして歩けなくなり、救急車で病院に搬送された。	28	50 ~ 99
12	8~9	会社の洗車場にて、トラックの洗車をしている際、脚立から足を滑らせ転倒し、右踵を地面に強打し負傷した。	47	10 ~ 29
12	12~13	資材館にて天板商品の補充作業中、兼用脚立の側面ロックが外れていたため、足を乗せた際に脚立が倒れて転倒し、右足首を捻り負傷した。	46	1~ 9
12	11~12	店の売場において品出し作業中、エレクター什器の最上段に商品を陳列しようと脚立に上る際、途中でバランスを崩して後方に転倒し、床まで落下し、左手で受け身を取ったときの衝撃で左肘を骨折した。	39	50 ~ 99
		店舗菓子売場で、踏み台に上り、陳列棚天板の商品を取って下りる際に、足を踏み		10

12	13~14	外して左後方へ転落した。その際に右手をついたため、右手首を負傷してしまっ た。	59	~
				29

出典：https://anzeninfo.mhlw.go.jp/anzen_pgm/SHISYO_FND.aspx(職場のあんぜんサイト)

Return to : https://www.jisha.or.jp/international/topics/202206_11.html